

第1回 岩手大学全学共通教育シンポジウム

主催：岩手大学大学教育総合センター
岩手大学大学教育総合センター全学共通教育部門

テーマ：「21世紀型市民」の育成と質保証

～ 全学共通教育の充実を目指して － 共通教育の意義と役割を考えよう ～

【開催趣旨】

- ①岩手大学は、平成19年度からESDや基礎ゼミナールの導入等を内容とする改革案を実施に移しました。以来、3年が経過したいま、改めて全学共通教育改革の経過を振り返り、その到達点と残された課題を考える必要があります。
- ②いま、教育の質保証の観点から、人材養成目的に応じて学生が修得すべき知識・能力を明示することが課題となっています。特に、「学士力」は学部を越えた全学共通の学習成果を内容とすることから、それが全学共通教育の教育内容に見合ったものかどうかについて議論する必要があります。
- ③全学共通教育は、全教員がいずれかに所属する分科会によって実施されています。全学共通教育の充実のためには、各分科会の活動の活発化はもちろんですが、分科会同士が共通教育の充実に向けて話し合う場が必要です。

このシンポジウムは、この3つの趣旨の下に、第1回目として開催するものです。以後、毎年開催を目指します。

- 【開催日時】： 平成22年11月4日（木）午後3時～5時半
【場 所】： 学生センター棟G2大講義室
【対 象】： いわて高等教育コンソーシアムに所属する全教職員

【シンポジウム内容】

○報告、コメント、ディスカッション

座長：学長

報告1 岩手大学の全学共通教育改革とその到達点

報告者：大学教育総合センター長

コメンテーター及びディスカッサント：

「健康・スポーツ」「思想と文化」「公共社会」「生物の世界」「自然と数理の世界」「環境」
分科会代表

報告2 岩手大学が学生に修得させることをめざす「学士力」

報告者：総務・教育・学生担当理事室会議

コメンテーター及びディスカッサント：

「外国語」「情報基礎」「心と表象」「現代の諸問題」「科学技術」分科会代表

ディスカッション

第1回 岩手大学全学共通教育シンポジウム

11月4日(木) (会場: 岩手大学 学生センター棟G2大講義室)

時間	シンポジウム日程	事項
14:45~	受付	
15:00 ~ 15:10	開会宣言 学長(座長) 挨拶	河田部門長 座長: 藤井学長(開催の趣旨説明)
15:10 ~ 16:10	報告1	「岩手大学の全学共通教育改革とその到達点」 報告者: 大学教育総合センター長(玉副学長)(15分) コメンテーターからのコメント(各5分×3分科会=15分) (教育・鎌田安久)「健康・スポーツ」分科会代表 (人社・小林 睦)「思想と文化」分科会代表 (人社・横山英信)「公共社会」分科会代表 ディスカッションからの論点提示・回答(各5分×3分科会=15分) (農学・橋爪一善)「生物の世界」分科会代表 (教育・中嶋文雄)「自然と数理の世界」分科会代表 (農学・河合成直)「環境」分科会代表 フロアからの質問と回答(15分)
16:10 ~ 16:20	休憩	
16:20 ~ 17:15	報告2	「岩手大学が学生に修得させることをめざす「学士力」」 報告者: 総務・教育・学生担当理事室会議(15分) コメンテーターからのコメント(各5分×3分科会=15分) (人社・齋藤博次)「外国語」分科会代表 (工学・鈴木正幸)「情報基礎」分科会代表 (人社・織田信男)「心と表象」分科会代表 ディスカッションからの論点提示・回答(各5分×2分科会=10分) (教育・三井隆弘)「現代の諸問題」分科会代表 (工学・大坊真洋)「科学技術」分科会代表 フロアからの質問と回答(15分)
17:15 ~ 17:25	ディスカッション	全体を通しての意見交換
17:25 ~ 17:30		座長まとめ(5分)
17:30	閉会宣言	河田部門長